



つみしっ子



積志小学校だより
令和3年6月22日

学校教育目標：求めて共に学び 夢を目指す子を育てる

暑い日が多くなり、感染症対策と共に熱中症対策も必要となっています。感染症対策としては、すでに1年以上、子供たちが下校した後の消毒作業を職員が毎日続けています。マスク着用、手洗い、換気、体育館の活動人数制限、そして給食においては全員前向きでの黙食が日常となっています。訪問者の検温、手指消毒等も、諸施設で当たり前の光景となり、学校も同様です。熱中症対策としては、熱中症指数の測定とレベルに応じた活動、水分補給、運動時のマスクの着脱、エアコン稼働等を行っています。このような中でも元気に活動する子供たちを頼もしく思います。

「教育の情報化」

浜松市では平成29年7月に、第3次浜松市教育総合計画において「教育の情報化」を教育計画の重点に据え、以降これに取り組んできています。そして、令和元年12月に、全国一律のICT環境整備を目指す「GIGAスクール構想」が国から示されました。その後、新型コロナウイルス感染症の影響によりICT環境整備が加速し、今に至っています。本市では、本年度末までにすべての市立小中学校の児童生徒に1人1台のタブレット端末が行き渡る計画です。そして1学期が準備期間、2学期以降にタブレットを使った授業の実施、さらには活用を図っていくことになっています。



国語科



図工作品の紹介を撮影して自己評価



ICT支援員による支援

算数科

本校では、5月末の時点で7割ほどの配備率となっています。ICT支援員も配置されています。職員への研修を行い、配備が済んだ学年から、子供たちにタブレットの使い方を教え、タブレットを使った学習を試行しています。

情報化につきましては、「さくら連絡網」もその1つであり、家庭からの欠席等の連絡や教育委員会や学校からの連絡、紙媒体を廃してのデータでの情報発信等を行っています。これからますますネット環境を利用した情報発信や学習が増えていきます。御理解と御協力をお願いします。<校長 中谷好一>

*裏面もご覧ください。